

動詞の用例と名詞の用例 ——辞書での品詞表示と提示す べき用例の関係について

三宅登之（東京外国語大学）

日本中国語学会第1回関東支部拡大例会
ワークショップ『中国語辞書——これまでとこれから』

2007年3月17日(土)／明治大学

1. 本研究の主旨

- 中国語の動詞と名詞をどのように区分するか
- 辞書で動詞と名詞にどのような用例を掲載するのが適切か

2. 調査

2.1. 調査対象の語

動詞と名詞の兼類として扱われる, 三宅2005aで調査した100語の中から, 同型兼類語を中心に用例の豊富なものをいくつか取り上げる。



2.2.調査対象の辞典(1)

最近10年程度以内に日本で出版された辞書のうち、以下の辞書3種における用例を調査対象とする。

- 相原茂編2002『講談社中日辞典 第二版』講談社(講)
- 伊地智善継編2002『白水社中国語辞典』白水社(白)
- 相原茂・荒川清秀・大川完三郎主編2004『東方中国語辞典』(東)

2.2.調査対象の辞典(2)

他の同規模の辞典のうち、

- 小学館／北京・商務印書館共同編集2003
『中日辞典第2版』小学館
→品詞表示がないので対象からはずす

2.2.調査対象の辞典(3)

- 松岡榮志・樋口靖・白井啓介・代田智明編
2001『クラウン中日辞典』三省堂

→名詞の用例と動詞の用例が区別できない場合があるので、対象からはずす

【研究】yánjiū①<名><動>研究(する)

→このような提示法に対する批判は李尔钢2006に詳しい。

3. 名詞と動詞の文法的特徴

3.1. 品詞分類の基準としての文法機能(1)

- 划分词类的根据只能是词的语法功能。（朱德熙1985a, 11）

- 语法功能→词的（语法）分布
（distribution）

（朱德熙1985a, 14）

3.1. 品詞分類の基準としての文法機能(2)

词的语法功能应包括以下三方面的功能：

1. 词充当句法成分的功能。如能否作主语、宾语或中心语，能否带宾语或补语，能否作定语、状语等。
2. 词跟词结合的功能。如能否受“不”修饰，能否受“很”修饰，能否前加“所”，能否带“着、过”等。
3. 词所具有的表示类作用的功能。如是否有指代功能，是否有计数功能，是否有拟声功能，是否有连接功能等。（陆俭明1999, 400）

3.2.動詞と名詞の文法的特徴(1)

【動詞】

- ①述語になる
- ②目的語・補語を伴う
- ③“不”も含め, 連用修飾語の修飾を受ける
- ④“了、着、过”を伴う
- ⑤助動詞の修飾を受ける
- ⑥“把”構文, “被”構文の述語を構成する
- ⑦重ね形になる

3.2.動詞と名詞の文法的特徴(2)

【名詞】

- ①主語・目的語になる
- ②連体修飾語になる
- ③直接他の名詞の修飾を受け、また直接他の名詞を修飾する
- ④数量詞の修飾を受ける
- ⑤副詞の修飾を受けない

3.2.動詞と名詞の文法的特徴(3)

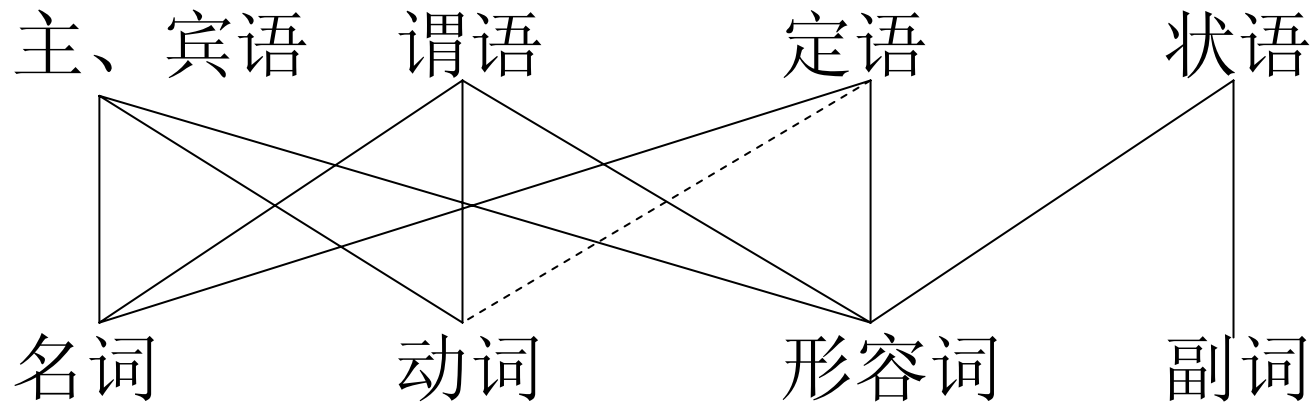
しかし

①→動詞にも共通の特徴(後述)

②, ③→名動詞はこの特徴を持つ

⑤→「～しない」という特徴は用例としては
提示できない

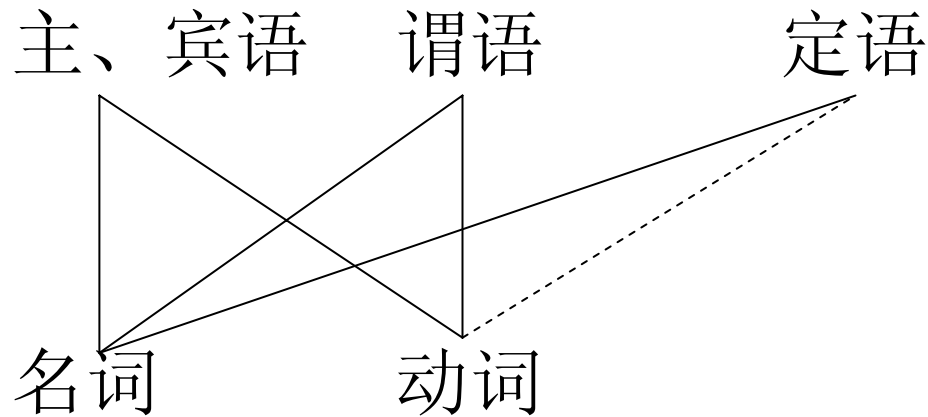
3.3. 文成分との関係(1)



(陆俭明1993, 80)

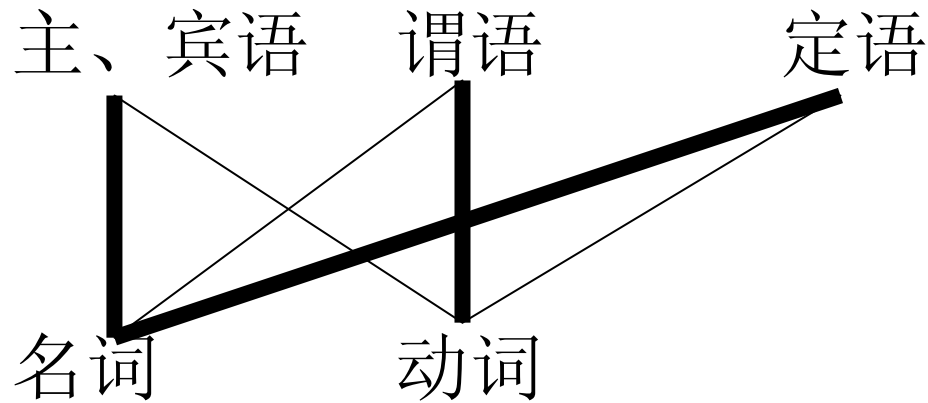
3.3. 文成分との関係 (2)

本発表に関連する部分を抜き出すと



3.3. 文成分との関係 (3)

しかし実際にはこれはこうなる



3.3. 文成分との関係 (4)

主語・目的語—動詞:

他的笑是有原因的。(朱德熙1985a, 16)

*孩子的吃使我高兴。(中川正之・木村英樹編
訳1986訳注17)

主語の位置では一部の副詞の修飾を受けない,
アスペクト助詞を伴えない, 重ね形にできない
などの制限が生じる。(沈家煊1999)

3.3. 文成分との関係 (5)

	主语	谓语	宾语	定语	状语	补语
名词	21.2	0.18	49.04	20.9	6.5	0
动词	0.91	76.7	2.86	6.52	7.15	5.88
形容词	1.72	26.2	6.03	42.0	19.1	4.8

(莫彭龄、单青1985)

3.3. 文成分との関係 (6)

- 动词、形容词在句子里做谓语是它们的主要用法，做主语和宾语则是它们的次要用法（张拱贵1983）
- 主要用法と主要でない用法を区別し，用例にはできるだけ主要用法を載せる。

名詞→主語・目的語・連体修飾語

動詞→述語

4. 動詞・名詞の分類と用例の割り振り

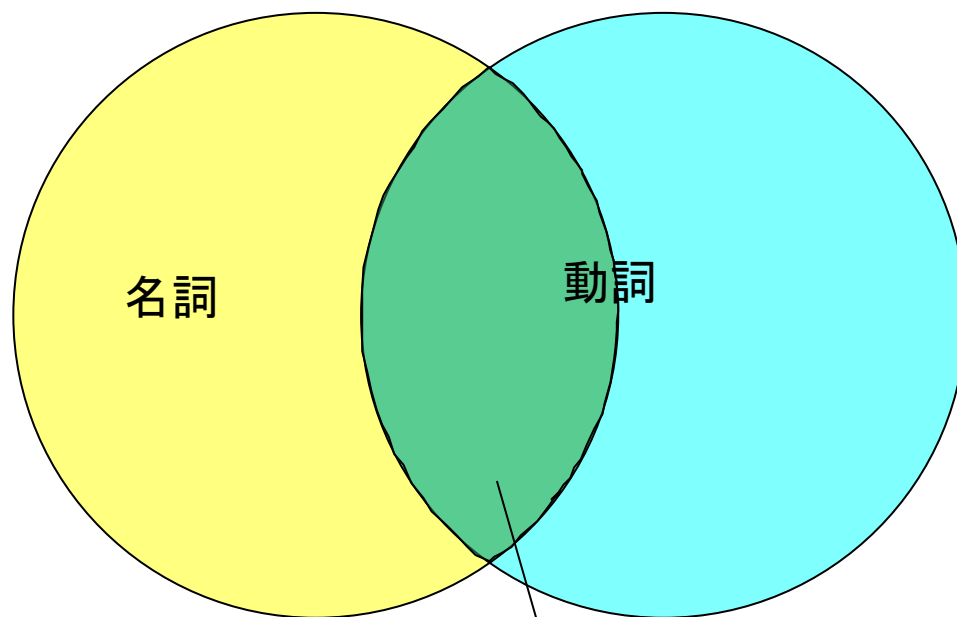
4.1. 原則

- 用例はその品詞の文法機能を提示できていること。（郭锐1999，程荣1999）

4.2. 基本的コンセプト (1)

- 朱德熙1985aの“名动词”(名動詞)の考えを採用
- 名詞と動詞に共通の機能は動詞の方に組み込み, 動詞の名詞的用法と記す

4.2. 基本的コンセプト (2)



動詞の名詞的用法

4.3. 「動詞の名詞的用法」と「名詞」(1)

- (A) 動詞の名詞的用法＝行為自体を指示, 同型兼類語(郭锐1999, 郭锐2002, 三宅2005a), デキゴト名詞(影山1999)
- (B) 名詞＝行為に関わる参与者を指す, 異型兼類語(郭锐1999, 郭锐2002, 三宅2005a), モノ名詞(影山1999)

4.3. 「動詞の名詞的用法」と「名詞」(2)

英語や日本語にもある「デキゴト名詞」と「モノ名詞」(影山1999,108)

a. There has been no public announcement of the result yet.

結果の掲示は、まだ行なわれていない。

b. Announcements are posted on the bulletin board.

告知板に掲示が貼ってある。

4.3. 「動詞の名詞的用法」と「名詞」(3)

a. The translation of the book took as many as three years.

その本の翻訳は3年もかかった。

b. There are at least three translations of Natsume Sooseki's *Botchan*.

夏目漱石の『坊ちゃん』には少なくとも3つの翻訳がある。

4.3.「動詞の名詞的用法」と「名詞」(4)

“领导” (指導者)

“存款” (預金)

“补助” (助成の金品)

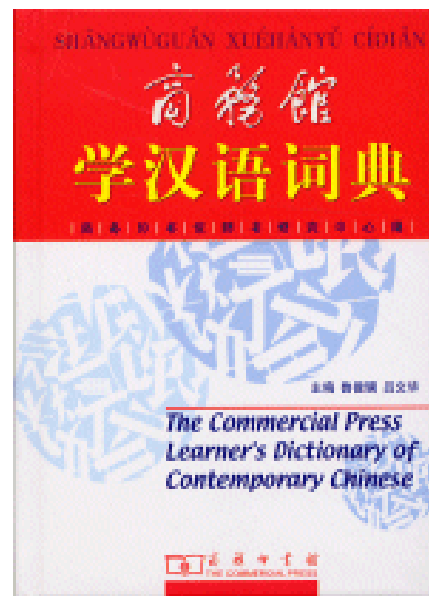
“建筑” (建造物) …

→このようなものは純粹な名詞 (三宅
2005a)

4.3.「動詞の名詞的用法」と「名詞」(5)

“调查”=『现代汉语词典』では動詞1項目だけだが…

(名) 调查得到的结果和材料等
：这是一份非常详细的调查 |
这份调查先交给领导 | 请在这份调查上签上你的名字



(鲁健骥、吕文华主编2006『商务馆学汉语词典』商务印书馆)

4.4.どちら側に組み込むか

(A) “調査”は名詞っぽい性質を持った動詞・・・◎



(B) “調査”は動詞っぽい性質を持った名詞・・・×



4.5. (A)を採用する根拠

4.5.1.分類上の根拠

- 名詞の分類基準が複雑になってしまう。
「副詞の修飾を受けない」という一項目を
名詞の分類基準から切り捨てなければ
ならない。(中川・木村編訳1986,67-69)

4.5.2.意味論的な根拠(1)

- なぜ動詞の「名詞化」という説明はよく聞かすが、名詞の「動詞化」とはあまり言わないのか。
 - 这些动作、行为、性质、状态等等已经事物化了，即变成了可以指称的对象。（朱德熙1982, 101）
 - 名動詞は行為が指示されているのであって、物体が叙述されているのではない。（三宅2005a, 69-71）

4.5.2.意味論的な根拠(2)(大堀2002)

表 4.3 語彙カテゴリーの包括的規定

意味論的 語用論的	物体 (object)	性質 (property)	行為 (action)
指示(reference)	<u>vehicle</u> 名詞	<u>whiteness</u> cf. ~さ	<u>destruction</u> cf. ~こと
修飾(modification)	<u>vehicular</u> cf. ~の	<u>white</u> 形容詞	<u>destroying</u> cf. (ゼロ)
叙述(predication)	<u>be a vehicle</u> cf. ~だ	<u>be white</u> cf. (ゼロ)	<u>destroy</u> 動詞

4.6.作業手順

- (1) 品詞を動詞として動詞にしかない特徴の用例を添付。
- (2) 「名詞的な使われ方」の用例が必要な
ら挙げ、マーク付け。

5. 実際の用例の問題点と新基準による提案

5.1. 動詞の例として使えるパターン(1)

(1) 述語になる

『你在哪儿**工作**? / あなたはどこにお勤め
ですか. (講)

(2) 目的語を伴う

『给我**安排**一个房间吧 / 私に一部屋用意
してください. (講)

5.1. 動詞の例として使えるパターン(2)

(3)補語を伴う

『事情还没有**调查清楚**/事はまだはっきり調べがついていない。(講)

(4)連用修飾語の修飾を受ける

『一切由你们**安排**, 我们没有意见/一切あなたがたの手配にお任せします, 我々には異存はありません。(白)

5.1. 動詞の例として使えるパターン(3)

(5)“了、着、过”を伴う

¶他们**表演**了中国人民喜爱的歌曲/彼らは中国の人々が好む歌を歌った。(白)

¶这种方法仍然**刺激**着生产的发展/この方法は依然として生産の発展を刺激している。(白)

¶他在上海**工作**过/彼は上海で働いたことがある(東)

(6)助動詞の修飾を受ける

¶一种事物不能**变化**为另一种不同的事物/事物は異なる別の事物に変わることはできない。(白)

5.1. 動詞の例として使えるパターン(4)

(7)“把”構文, “被”構文の述語を構成する

『应该把问题认真**分析**一下/問題点を一度真剣に分析してみるべきだ。(白)

(8)重ね形になる

『他们反映的情况, 你要**分析分析**/君は彼らが報告した状況をちょっと分析してみるべきだ。(東)

5.2. 「動詞の名詞的な使われ方」のマークをするパターン

((1) – (3) 朱徳熙1985a, 24)

5.2.1. 準述賓動詞／形式動詞／虚義動詞の目的語になる(1)

『我们作了全面的**分析**／我々は全面的に分析をした。(白)

『为国家多做**贡献**／国のために多く貢献する。(東)

『进行**分析**／分析を行なう。(白)

『加以**分析**／分析を加える。(白)

『耳膜受到**刺激**／鼓膜が刺激を受ける。(白)

『按情节轻重予以**处分**／情状の軽重によって処分する。(東)

5.2.1. 準述賓動詞／形式動詞／虚義動詞の目的語になる(2)

- 虚义动词=指称标记

一个动词，做了虚义动词的宾语后，就隐去了动词的绝大部分功能（这些功能都与动词的陈述性相关），变成一个指称性成分，而此时的虚义动词就起了指称标记的作用。（刁晏斌2004, 54）

これにより次のような不一致を解消する→

5.2.1. 基準「虚義動詞の目的語」の適用(1)

● 安排

(白)[動](人員・労働力・仕事・計画・時間・日程などを手順よく) 適切に処理する, 配置する, あんばいする, 段取りをする, 手配する, 手はずを整える, 割りふりする. 『他们作了具体的**安排**。/ 彼らは具体的段取りをした。

(東)[名] 段取り, 案配, 手はず. 『作出具体**安排**/ 具体的な段取りをする

5.2.1. 基準「虚義動詞の目的語」の適用(2)

● 分析

(白)[動]分析する, 解明する. 『我们作了全面的**分析**。/我々は全面的に分析をした。

(講)[名]分析. 『做化学**分析**/化学分析をする。

5.2.1. 基準「虚義動詞の目的語」の適用(3)

● 准备

(東)[動]準備する, 用意する. 『我们事先已作了充分**准备**/私たちは事前にすでに十分な準備をした.

(白)[名]準備. 『渡河前, 部队作了周密的**准备**/川を渡る前に, 部隊は周到な準備をした.

5.2.1. 基準「虚義動詞の目的語」の適用(4)

● 処分

(白)[動]処分する, 罰する. 『最近他受到了**処分**。/最近彼は処分された。

(講)[名]処分, 処罰. 『受**処分**/処分を受ける。

5.2.1. 基準「虚義動詞の目的語」の適用(5)

● 刺激

(白)[動](人を)刺激する, 元気づける, ショックを与える. 『他受了很大的**刺激**。/彼は大きな打撃を受けた。

(講)[名]刺激. 『他精神上受到了很大的**刺激**/彼は精神的に大きなショックを受けた。

5.2.1. 基準「虚義動詞の目的語」の適用(6)

● 批評

(講)[動]批判する, 叱責する. 『受批評/批判される. 叱責される. 叱られる.

(東)[名]批判. 『接受批評/批判を受ける.

5.2.1. 基準「虚義動詞の目的語」の適用(7)

● 体会

(白)[動]体験して会得する, 体得する. 『你访问中国, 到过很多地方, 一定有**不少体会**吧!/あなたは中国を訪問し, 多くの土地に行っているのです, さぞかし会得したことが多くおありでしょう!』

(東)[名]経験, 体験. 『参加这次活动, 你有什么**体会**?/今回の活動に参加して何か会得したことはありますか。』

5.2.1. 基準「虚義動詞の目的語」の適用(8)

● 研究

(白)[動](事物の真理を)研究する。『他对古文字很有**研究**。/彼は古文字についてよく研究している。

(講)[名]研究. 検討。『他对生物学很有**研究**。/彼は生物学にとっても造詣が深い。

5.2.2.“的”を挟まずに直接他の名詞を修飾する

『**研究**課題／研究課題. 『**研究**項目／研究項目. (白)

これにより次のような不一致を解消する。

→

5.2.2.「“的”を挟まずに直接他の名詞を修飾」の適用

● 統計

(東)[動]統計を取る. 『**统计**学/統計学. 『这些**统计**数字很说明问题/集計されたこれらの数字から問題点がよくわかる.

(講)[名]統計. 『**统计**数字/統計数字.

(白)[名]統計. 『**统计**学/統計学.

5.2.3. “的”を挟まずに直接他の名詞の修飾を受ける

『理論**研究**/理論研究. 『科学**研究**/科学研究.
研究. (白)

これにより次のような不一致を解消する。

→

5.2.3.「“的”を挟まずに直接他の名詞の修飾を受ける」の適用

● 研究

(白)[動](事物の真理を)研究する。『科学**研究**/科学研究。

(講)[名]研究. 検討. 『科学**研究**/科学研究。

5.2.4. 主語になる

『这样做，**影响**很不好/このようにすると悪影響が出る
(東)

『**要求**太高/要求が高すぎる。(講)

『日以继夜的**研究**有了很大的进展/夜を日に継いで
行なった研究は非常に大きな進展を見た。(白)

『一个人的能力有大小，**贡献**也有大小/人間1人の
能力には大小があり，貢献にも大小がある。(白)

『革命时期情况的**变化**是很大的。/革命時期の情勢
の変化は大きかった。(白)

これにより次のような不一致を解消する。→

5.2.4.「主語になる」の適用(1)

● 変化

(講)

[動] 変化する. 『这里的氣候**変化**无常/この氣候は絶えず変化する.

[名] 変化. 『这里的**変化**很大/ここはすっかり変わった.

5.2.4.「主語になる」の適用(2)

● 表演

(白)[動](劇・歌・踊り・曲芸などを)演じる, 上演する.

『他们的**表演**引起了观众的共鸣/彼らの演技は観衆の共感を呼んだ.

(講)[名]演技. 『他的**表演**很成功/彼の演技は非常に成功した.

5.2.4.「主語になる」の適用(3)

● 演出

(白)[動](芝居・舞踊・曲芸などを)公演する, 上演する, 演じる. 『这次**演出**非常成功。/ 今回の公演は非常に成功した.

(講)[名] 公演. 上演. 『昨天的**演出**很成功/ きのうの公演は大成功だった.

5.3. 名詞の表示をするパターン——数量詞 (?)

- 『这是一种从来没有的**变化**/これは今までになかった変化である(東)
- 『经过一番**斗争**，我们队取得了球赛的胜利/一わたりの闘争を経て、わがチームは球技試合の勝利を獲得した。(白)
- 『这是一场残酷的**斗争**/これは過酷な闘争だ。(東)
- 『这原来是一场**误会**/なんだこれは誤解だったのか。(講)
- 『原来闹了个**误会**!/なんだ誤解していたのか!(白)
- 『他向我们提出了一个不合理的**要求**/彼は私たちに不合理な要求をした。(白)
- 『提出三点**要求**/3つの要望を出す(東)

数量詞が名詞以外にもかかる

有的语法书上在说到名词的“语法特点”的时候，举的是(1)能够做主语、宾语，(2)能够受定语修饰，(3)能够受数量词修饰之类。～可是这三条里没有一条称得上是名词的语法特点(个性)，因为这些语法功能，动词和形容词也有，～

有两种快，一种是快而不好，一种是又快又好。（朱1985a, 16）

提案のまとめ

- (1) 虚義動詞の目的語になる
- (2) “的”を挟まず直接他の名詞を修飾する
- (3) “的”を挟まず直接他の名詞の修飾を受ける
- (4) 主語になる

→これらの用例は後ろのほうにまとめて、「名詞っぽい用法」のマークを付ける

5.4. 記述案

- 「名動詞」という名称が初級学習者に馴染みがないことを考え、「該当する品詞の中の非典型的な用法」を示すマークを付ける。

(以下では仮に「」)

5.4. 記述例(1)

【调查】diàochá [動] 調査する. 調べる. 『事情还没有调查清楚/事はまだはつきり調べがついていない. → 『社会调查/社会调查. 『人口调查/人口调查. (講)

5.4. 記述例(2)

【分析】fēnxī [動] 分析する。『分析问题/問題を分析する』『善于分析形势/状況分析がうまい』『他们反映的情况，你要分析分析/君は彼らが報告した状況をちょっと分析してみるべきだ。』 → 『他对国际形势的分析很有说服力/彼の国際情勢に対する分析は説得力がある。(東)』

5.4. 記述例(3)

【教育】jiàoyù [動] 教育する. 教え導く. 諭す. 『
说服教育/言い聞かせ納得させて教育
する. 『教育青年/若者を教育する. 『应
该好好儿教育教育他/彼をよく教育して
やらなくてはならない. → 『接受教育/
教育を受ける. 『教育界/教育界. (講)

5.4. 記述例(4)

【贡献】gòngxiàn [動] 貢献する. ささげる. 役立てる. 『为伟大的事业，贡献一份力量。/偉大な事業のために，微力を尽くす. 『要把自己的一生贡献给社会主义建设。/自分の一生を社会主義建設にささげなければならぬ. 『贡献一生/一生をささげる. 『贡献青春/青春をささげる. 『有所贡献/幾らか貢献するところがある.
➡ 『对人类做出新的贡献。/人類に対して新しい寄与をする. 『他是对民主运动有过一些贡献的。/彼は民主運動にいささか尽力したことがある. 『一个人的能力有大小，贡献也有大小。/人間1人の能力には大小があり，貢献にも大小がある. (白)

5.4. 記述例(5-1)

【研究】yánjiū [動] 1 (事物の真理を) 研究する。『我们研究了几次那个问题。/我々は何度かその問題を研究した。』『这个现象前人已经研究了几百年。/この現象については先人が既に何百年にわたって研究した。』『我们还是照常研究下去吧。/我々はやはり平常どおり研究を続けていこう。』『我们研究出一种新品种。/我々は新しい品種を(研究して作り出した→)開発した。』『认真研究/真剣に研究する。』→『日以继夜的研究有了很大的进展。/夜を日に継いで行なった研究は非常に大きな進展を見た。』『他对古文字很有研究。/彼は古文字についてよく研究している。』『研究课题/研究課題。』『研究项目/研究項目。』『研究工作/研究工作, 研究活動。』『理论研究/理論研究。』『科学研究/科学研究。』

5.4. 記述例 (5-2)

2 (意見・問題などを) 検討する, 考慮する, 調べる, 考えてみる. 『这个问题党委正在研究。/この問題は党委員会で検討中である。』 『上级正在研究我们的建议。/上级機関では我々の提案を検討中である。』 『工资问题应该研究研究。/給与問題は検討してみなければならない。』 『研究的问题太多。/考慮する問題がとても多い。』 ➡ 『我们要对职工的业余学习进行研究。/我々は従業員の余暇の学習に対して検討を行なう必要がある。

5.5.こんな語にも名詞が？(1)

【毕业】bì // yè

1[動] 卒業する。(略)

2(bì yè)[名] 卒業. 『初中毕业/中学卒業.
『大学毕业(生) / 大学卒業生、大卒の人.
『毕业典礼/卒業式. 『毕业证书/卒業証書. (東)

5.5.こんな語にも名詞が？(2)

【学习】 xuéxí

[动] 从阅读、听讲、研究、实践中获得知识或技能：（略）

[名] 指学习的活动：『政治学习』『文化学习』『业务学习』『他的学习很好。（『汉语8000词词典』北京语言文化大学出版社，2000年）

→これらも名詞ではなく「名詞的用法」のマークをつければよい。

5.6.「非典型的用法」マークの他の品詞への応用例(1)

【院子】yuànzi [名] 庭, 中庭, 敷地, 屋敷. 『到院子玩儿吧! /庭へ行って遊びなさい!』
『院子里有个鱼池。/中庭には魚を飼う池がある. ➡ 『一院子人/庭いっぱいの人. 『一院子太阳/庭いっぱいの日光。』

5.6.「非典型的用法」マークの他の品詞への応用例(2)

【很】hěn [副] (程度が高いことを表す) たいへん, ずいぶん, とても, 非常に. 『我家离学校很近/ 私の家は学校からとても近い. (中略)
→ 『最近忙得很/最近はたいへんに忙しい.

5.6.「非典型的用法」マークの他の品詞への応用例(3)

【忽然】hūrán [副] 突然, 思いがけず. ¶演出刚开始, 忽然停电了/公演が始まったと思ったら, 突然停電してしまった. ¶天气忽然冷起来了/突然寒くなった. → ¶忽然之间/突然, 思いがけず.

5.6.「非典型的用法」マークの他の品詞への応用例(4)

【平】píng [形] (スポーツの試合でスコアが)双方とも同じである. 『两个队踢平了。/両チームは[サッカー試合を]引き分けた. → 『第四场比分成了二平。/第4セットは2対2のタイになった. 『我们打到八平。/我々はエイトオールまで試合を進めた。(最後の2例は“平”に数詞を冠して用いた表現である。(白))

6. 今後の課題——使用頻度の問題

6.1. 先行研究のコメント例 (1)

程荣1999

【补助】bǔzhù 从经济上帮助（多指组织上对个人）：～费 | 实物～（现代汉语词典修订本）

→“～费 | 实物～”という用例は動詞の典型的な用例ではないが、常用される例である。実際の言語では“补助费”の用法は使用頻度が非常に高く、主な用例として挙げざるをえない。

Cf.【补助】bǔzhù ① 动 从经济上帮助（多指组织上对个人）：老人生活困难，厂里～他五百元。② 名 补助的钱、物等：发放困难～（现代汉语词典第5版）

6.1. 先行研究のコメント例 (2)

黎良军2006

【白茬】báichá②（木制器物）未经油漆
的：～大门 | 桌椅还是～，得请人油一油
（现代汉语词典2002年增补本）

→第5版で下線の用例が削除された。しかしこれは常用される例である（品詞は形容詞（属性詞）になっている）

6.2. モデルケース：“联播”（1）

【联播】liánbō [動]（二つ以上の放送局が同一プログラムを）同時放送する。『新闻联播 /（全国ネットの）ニュース番組。（講）』

【联播】liánbō [動]（幾つかの放送局がある放送局の番組を）同時放送する。全国放送する。『新闻联播节目时间 / 全国ネットのニュース番組の時間。（白）』

【联播】liánbō [動] 同時放送する。『联播节目 / 同时
放送番組。』『各地电视台联播中央电视台的节目 /
各地のテレビ局が中央テレビ局の番組を同時に放
送する。』『新闻联播 / ニュースの同時放送。（東）』

6.2. モデルケース：“联播” (2)

- 動詞的な用例は(東)の下線部だけ
- Google (中国語) による検索でもほとんど名詞的な用例ばかり (“新闻联播”が多い)

完



ご清聴ありがとうございました。